

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月15日

事業所名 アバンツアーレスポーツうるま

従業員数4名 回収4名 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	3	1		安全確認を行いながら活動へ取り組んで おります	・限られたスペースでの活動は難しいので近隣の広場 や療育活動を行いながら過ごせるようにしています。
	2	職員の配置数は適切である	2	2			現在の職員配置はガイドラインでの適正な配置ではありませ んが今後は児童の安全面を考えると従業員を増やしてい きたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	1	3			車いすの児童はいませんが、スロープなどが無い為整 備するなどの配慮は必要です
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	4				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	4				色々な意見があるので従業員での共有を行い改善や 安心して過ごせる様になっています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	2	2			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	2	2			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	4				法人での研修などがあります
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	4				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	3	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行って いる	3	1			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ている	3	1			会社独自の療育と療育が出来ない時や長期休みの際 は児童が楽しめるプログラムを行っております
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	3	1			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	4				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	4				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	3	1			職員体制で平日退勤が早く前日の出来事など共有が遅 れる事があるのでしっかりと共有していきたい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	4				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断し ている	4				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	3	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	4				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	4				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	2	1	1		対象児童は現在いない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	1	3			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している		3	1		卒業生など現在いない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている		4			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		3	1		・なかなか交流する機会が無く、コロナの影響で場所や 時間などが無く出来なかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	1	3			・オンラインでの周知は来ますが参加する時間が合わ ずにできなかった。 ・協議(児童の担当者会議)は毎回参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	4			送迎時での申し送り では様子や会話を大 事にしてコミュニケー ションに努めていま す	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	2	1	1			
保護者へ の説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	4				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		1	3		コロナの影響が大きく開催は出来なかった 各保護者が集まれる機会を今後検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	4				
	35	個人情報に十分注意している	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		2	2		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		・県が情報を出している対策などコピーをしてその都度配布しています	実際行った様子など詳しくは周知していない事があったので今後はより分かりやすく保護者への周知を行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			・法廷での決まりで年2回避難訓練を行っています	実際行った様子など詳しくは周知していない事があったので今後はより分かりやすく保護者への周知を行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			・会社内での虐待防止研修や自治体の講習案内もあり参加して業務に反映しています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1		・対象児童だけではなくほとんどの児童へ身体拘束への配慮や理解を得るために支援計画書への記載は行っております	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			・アレルギーの児童もいるので対応マニュアルや緊急連絡先など張り出して対応できるようにしています	対象の児童の保護者様とは密に連携を取りながらどのような場面ではどの対応など詳しく教えてもらっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			・毎回気になる点やヒヤリハットはその都度情報共有をして再発防止に努めています	